

男性の育休取得を推進！「他社に勤務している夫」の取得もサポート！

## 『パートナー産後レスキュー制度』（頼れる夫の愛妻手当）

取るだけ育休による離婚危機を防ぎ、出産女性の早期回復を応援します！



えびの電子工業株式会社（代表取締役社長 津曲慎哉 つまがりしんや）と申します。弊社は、「自社のブランドは優秀な社員」と言えることを目指して、『地元で家族と自分らしく』をテーマに掲げて、積極的にジェンダー平等に基づく働き方改革やキャリア支援の推進を行っています。この度、宮崎県による「合計特殊出生 日本一挑戦プロジェクト」による少子化対策を受けまして、新たに2024年4月より「男性育休の取得率向上」への取組を行います。

『パートナー産後レスキュー制度』（通称：頼れる夫の愛妻手当）  
～夫の産後レスキューにより、男女とも産休1カ月分の給与を10割補填～

身を削る出産の直後から、睡眠不足で赤ちゃんへ授乳を行う新生児育児は、頼れる旦那の出番！出産前からの計画的な学びと準備、夫婦間での会話が必要です。病院や宮崎県助産師会などにて開催される「両親学級」へ夫婦で参加、女性社員の夫（他社に勤務の男性）も巻き込みながら子育て支援を行います。

実際に、夫が産後レスキューを1カ月以上実践した場合には、妻の『産後の早期回復』や『産後うつ防止』、そして『スムーズな職場復帰』が可能となり、共働き家庭の家計にも貢献！更には、夫の父性が目覚めるとワンオペ育児からファミリー育児に！第2子以降が出生する可能性の大幅UPが期待できます。

家庭で活躍して幸せを満喫するお父さんは、会社でも活躍して組織を支えられる『家族と仲間から慕われる人材』である、との考えに基づいた支援です。つきましては、ぜひ貴番組・貴紙にて取材を頂けますよう、お願いいたします。

## 1.【ターゲット】「地元 10～40 代の若者・結婚&子育て世代」

家庭や趣味を大切に、地元で長く働きたい方に好評（UIJ ターン歓迎！）

## 2.【コンセプト】「価値」×「会社」

地元で家族と自分らしく（社員と家庭が元気でこそ、会社も元気になる！）

## 3.【強み】「ライフステージに合わせた、自分らしい働き方」

パートも社員も社長でも（100 人いれば 100 通り、柔軟な働き方が可能！）

## 4.【リリースのポイント3つ】

### ①『夫は頼れる一生のパートナー』～レスキューを通じて家族の幸せを満喫～



- ・男女平等、女性社員（他社在籍の夫が取得）にも補填
- ・妻のピンチは夫の出番、里帰り出産にも同伴が条件！
- ・夫の子育て時間が長い程、2 人目以降が生まれやすい（資料①休日の男性育児時間別 2 人目以降の出産状況）

### ②『事前準備が家庭を救う！』～取るだけ育休とワンオペ育児防止の解決法～



- ・「生まれてから」では遅すぎる！夫婦で両親学級へ参加
- ・申請書には参加記録とレスキュー内容の記載が必須
- ・死ぬまで言われる『出産時あなたは●●で遊んでた』妻の愛情は夫の行動次第！（資料②女性の愛情曲線）

### ③『産後うつと自殺を防ぐ』～睡眠不足が最大の敵、仕事の方が楽だった～



- ・出産後 1 年未満の死因 1 位は自殺、夫もうつに要注意！（資料③-1 母親の産後うつ、③-2 父・母・世帯の割合）
- ・妻は夫のサポートで心身の回復に努める、夫もレスキューが辛ければ、分割取得や時短勤務で働きながら救助！

## 5.【会社としての目標&夢】

えびの電子工業は、社員全員が仕事と子育てを楽しみながら、元気に地元で暮らし続ける事により、『地元と共に成長と発展を続ける 100 年企業』を目指しています。これからも家族やプライベートを大切に、元気に長く働きやすい「助け合いの職場づくり」の取り組みを継続して参ります！（おかげさまで、来年 2025 年 11 月に創業 50 周年を迎えます。）

## えびの電子工業株式会社 会社概要

宮崎県に5ヶ所、鹿児島県に1ヶ所の生産工場を所有。大手メーカーの協力企業として電子部品や自動車部品の製造、独自に生産工場向けの自動生産マシンやソフトウェアの開発と販売。男性215名・女性410名、計625名。

### ■代表者 津曲慎哉 プロフィール



生年月日：1980年4月14日、満43歳、男性  
出身地：宮崎県えびの市 男性の育休取得経験あり  
学歴：中華人民共和国 上海外国語大学 卒業  
資格：働き方改革アドバイザー、コーチングアドバイザー  
職歴：半導体商社営業 → 星野リゾート → 現在

### ■会社の沿革

- ・1975年11月 津曲洋一により創業（宮崎県えびの市）
- ・1983年07月 小林工場を開設（宮崎県小林市）
- ・1985年03月 開発部門を設立（省力化機器・ソフトウェア）
- ・1995年04月 都北工場を開設（宮崎県都城市）
- ・1997年11月 早鈴工場を開設（宮崎県都城市）
- ・2007年09月 三股工場を開設（宮崎県三股町）
- ・2015年10月 湧水工場を開設（鹿児島県湧水町）
- ・2021年04月 津曲慎哉が二代目社長に就任

### ■その他（近年の認定や表彰など）

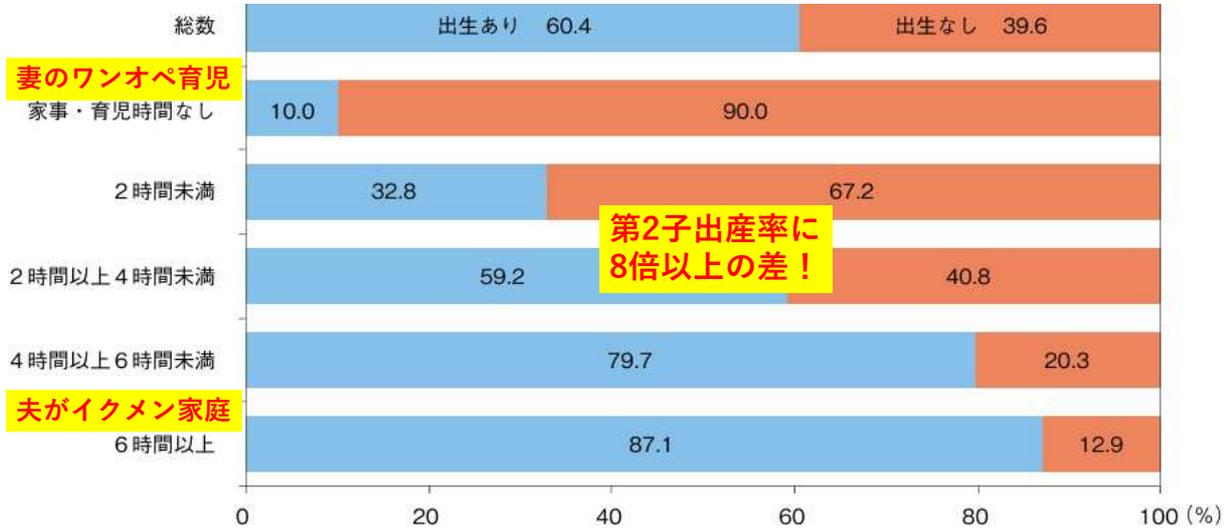
- ・2016年09月 宮崎県知事表彰 「優秀健康長寿推進企業」
- ・2019年12月 宮崎県知事認定 「働きやすい職場『ひなたの極み』」
- ・2020年10月 経済産業大臣選定 「地域未来牽引企業」
- ・2020年11月 宮崎県知事表彰 「未来みやざき子育て表彰」
- ・2021年01月 鹿児島県知事認定 「かごしま『働き方改革』推進企業」
- ・2021年04月 将来世代応援知事同盟 「将来世代応援企業賞」
- ・2022年05月 宮崎県知事表彰 「男女共同参画功労賞」
- ・2023年01月 厚生労働大臣表彰 「グッドキャリア企業アワード大賞」
- ・2023年09月 厚生労働大臣認定 「子育てサポート優良企業+」  
厚生労働大臣認定 「女性の活躍推進優良企業」

#### <資料に関してのお問合せ先>

えびの電子工業株式会社 経営管理部：津曲・小倉・山本  
電話：0984-27-3032（携帯 080-9052-6555）FAX：0984-27-3203  
Mail：s-tsumagari@ebinodensi.co.jp HP：http://www.ebinodensi.co.jp/  
本社住所 〒889-4304 宮崎県えびの市大字上江670番地

### 参考資料① 夫の休日における育児時間別にみた、第2子以降の出産状況

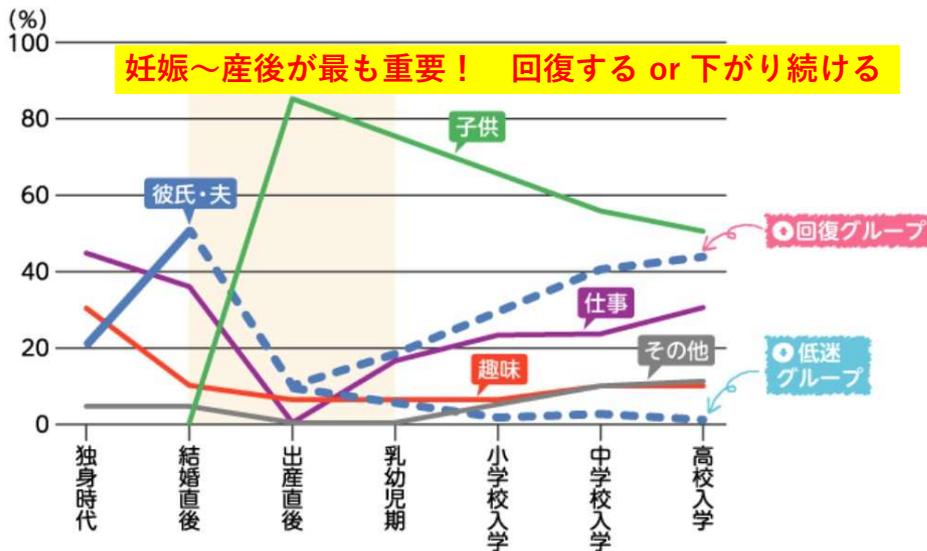
出典：仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート2019



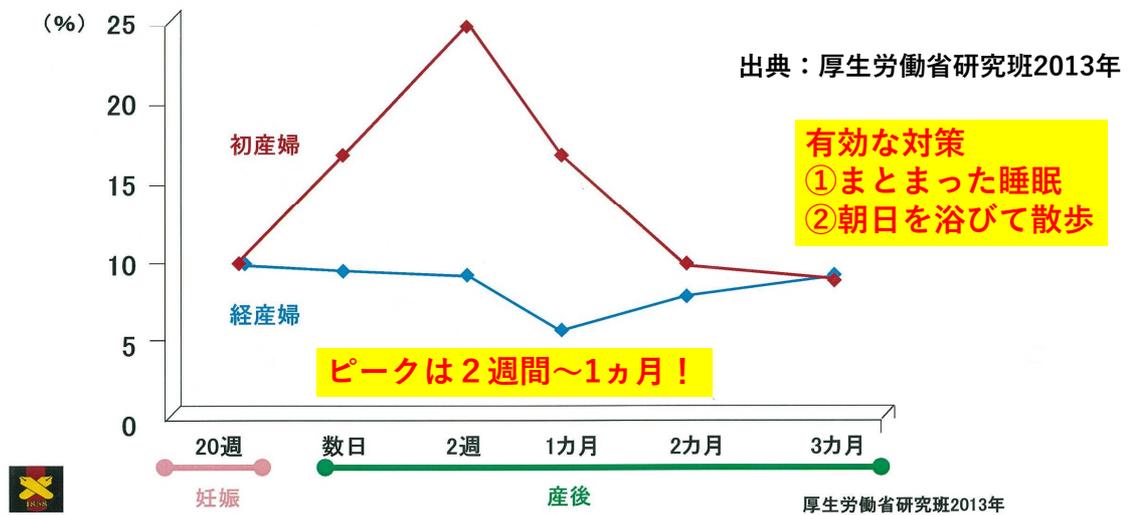
### 参考資料② 夫婦の愛情曲線

グラフ：東レ経営研究所 渥美由喜様

出典：パパとママが描く みらい手帳web版



### 参考資料③ - 1 母親の産前・産後うつ病 EPDS（エジンバラ産後うつ病調査票）



### 参考資料③ - 2 生後1歳未満の子どもを育てる夫婦における、 中程度以上のメンタルヘルスの不調のリスクありと 判定された父・母・世帯の割合

